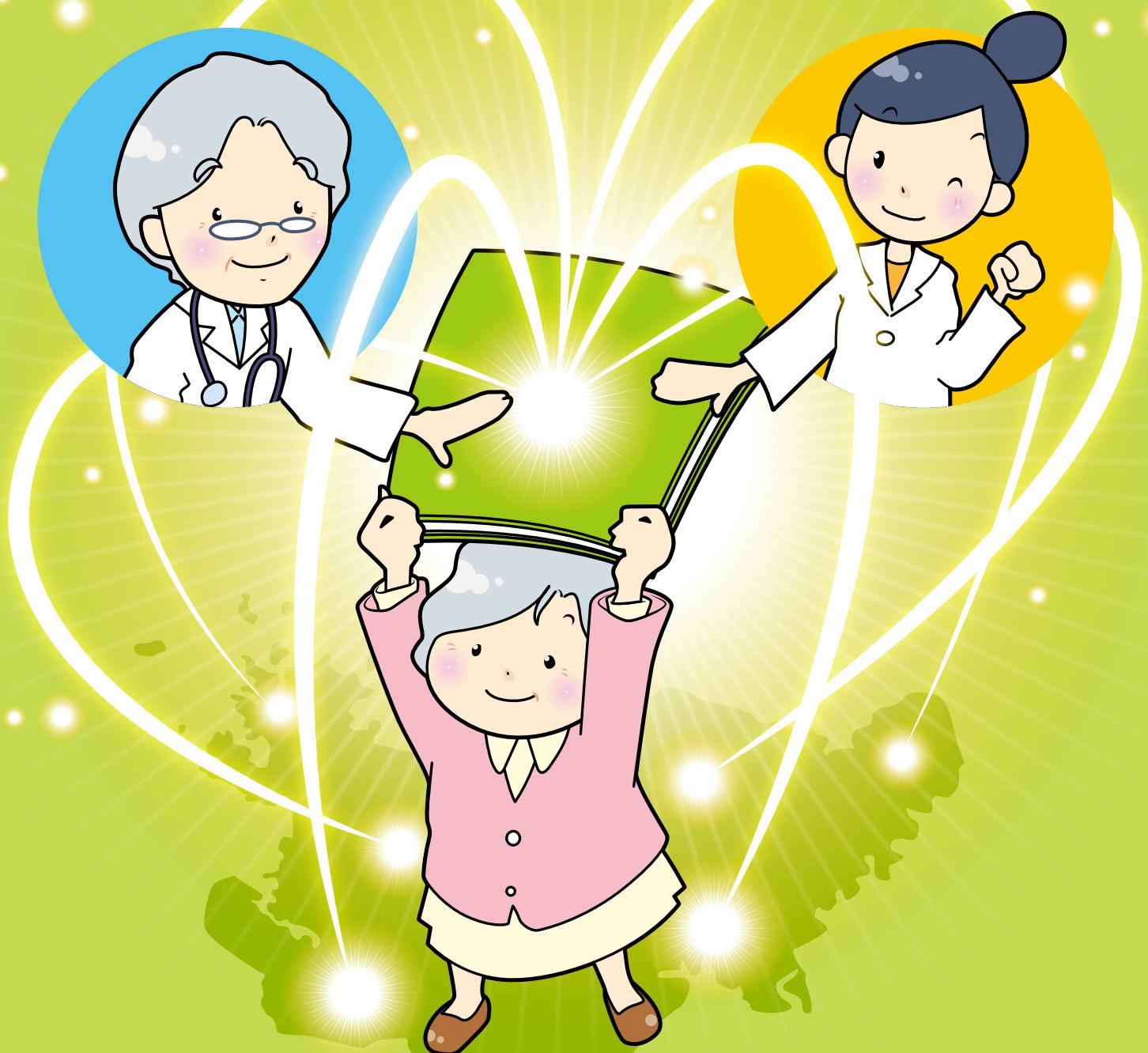


佐賀県

がん地域連携の
お知らせです



がん地域連携 クリティカルパスと 「わたしのカルテ」について

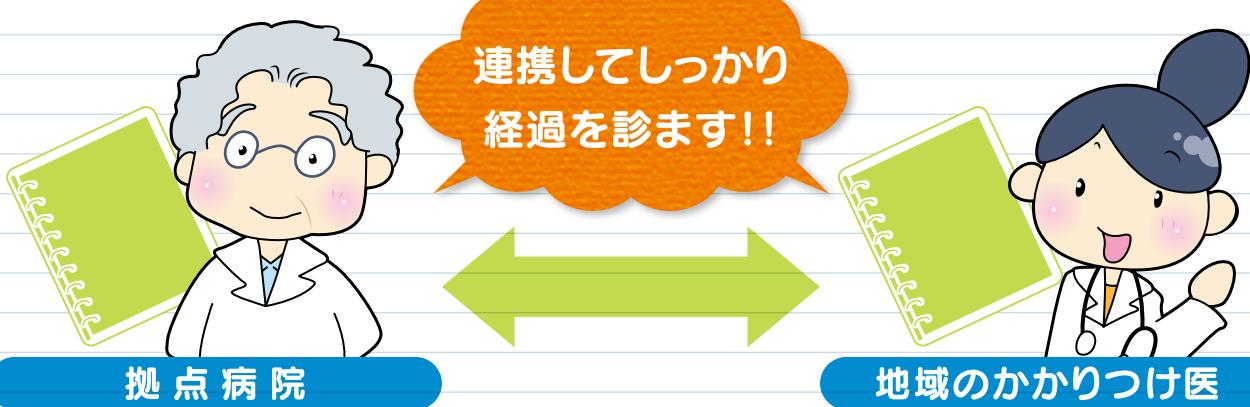


がん地域連携クリティカルパス

ってどがんパス!?



がん地域連携クリティカルパス(略:がん地域連携パス)とは、がん治療を受けている患者さんに、今までの治療内容とこれから行う経過観察の内容を示した**診療計画書(あなたの自身のカルテ)**のことです。かかりつけ医と専門医が主治医となり、切れ目のない医療連携を行えるようになります。



がん地域連携クリティカルパスのメリット

1 主治医が複数になることによって、安心できる!

- 再発の早期発見が期待できます。
- 患者さんご本人、地域のかかりつけ医、拠点病院で情報を共有し、同じ方針で経過観察をすることができます。

2 ご自身の状態や、今後の予定を把握できる!

- 患者さんがいつ、どこで、どんな検査・診察の予定があるか分かり、ご家族の方にも治療に参加して頂けます。

3 通院にかかる時間と経費の節約ができる!

- 近くのかかりつけ医で検査や処方してもらうことにより、待ち時間・交通費などの負担の軽減が期待できます。

わたしのカルテって!?



私のプロフィール

(フリガナ)	お名前	年(西暦) 年 月 日
生年月日	性別	〒
住所	連絡先(自宅)	連絡先(携帯)
既往歴	既往歴	既往歴
アレルギー歴	アレルギー歴	アレルギー歴
専門病院	専門病院	かかりつけ医

がん地域連携パスは、
「わたしのカルテ」にとじて
お渡ししております。



わたしのプロフィール

- 既往歴
- アレルギーの有無
- かかりつけの医療機関
- 緊急連絡先…等々



みんなも使って
みんしゃい

検査結果や自分の記録を記入できるページがあるので、もらった書類がバラバラにならなくて整理できました!

私は、食事のことが気になるので、気が付いたときに食べた物や体重なども書いたりします。

他にも、先生に聞きたいことをあらかじめ記入しておくと、伝え忘れもなくなりました。

質問・連絡・コメント欄

- 受診前に伝えておきたい事をまとめることができる
- 家族との連絡にも使うことができる

わたしの記録

- 食事や薬・サプリメントをメモできる
- 検査結果、領収書等を貼って管理できる

まずは、自由に使って
みてください。
ちょっとしたことでも、
診療の役に立つこともあります!



がん地域連携クリティカルパスQ&A



Q1 がん地域連携パスは、どこで手に入りますか？

A がん診療連携拠点病院でお渡ししております。

Q2 がん地域連携パスはどの医療機関でも使用できますか？

A かかりつけ医とがん診療連携拠点病院が、九州厚生局へ届出をだしている医療機関を対象としております。利用できる医療機関については、担当者へお問い合わせください。

Q3 お金はかかりますか？

A 医療保険が適用されます。自己負担額は、保険の種類によって異なりますので、病院の相談窓口や会計窓口でお尋ねください。

Q4 病院に行くときは必ず持参しないといけませんか？

A がんに関する診察のときは、必ず持参してください。

Q5 がん地域連携パスの所有権は？

A 患者さんが説明を受けて、受け取られたがん地域連携パスと「わたしのカルテ」は、患者さん自身のものです。個人情報などが含まれるので、大切に保管・管理されてください。

Q6 紛失しました。再発行にまた料金はかかりますか？

A 紛失された場合は、発行した拠点病院で再発行いたしますので、主治医もしくは担当者へお声かけください。料金は別途必要ありません。

その他、ご不明な点がありましたら、下記のがん診療連携拠点病院までお問い合わせください。

● がん地域連携クリティカルパスと「わたしのカルテ」についての問い合わせ先 ●

佐賀県がん診療連携拠点病院

佐賀大学医学部附属病院 0952-31-6511

佐賀県医療センター好生館 0952-28-1158

唐津赤十字病院 0955-72-5111

嬉野医療センター 0954-43-1120